

## 夏服の少女たち ～ヒロシマ・昭和20年8月6日（1988）

メディア TV アニメ

ジャンル ドキュメンタリー ドラマ 青春

製作国 日本

色彩 B&amp;W/C

1988/08/07 ～

TV放映 日曜日

NHK総合

## 【解説】

第二次世界大戦末期、広島市に投下された原爆による悲劇を描く、実写ドキュメント映像と組み合わせられた特番アニメーション。その年、8月6日を控えたある夏の日。風呂敷包みを抱えた老夫婦が、広島市原爆資料館を訪れる。包みの中には夫婦が長い間、娘の形見として守り続けた、丁寧に畳まれた、高熱でボロボロになった女学生の夏用の制服が入っていた。そして回想される昭和20年の広島市。国内の戦禍がさらに現実味を増す夏、県立第一高等学校の二年生と三年生は工場動員に、残った二年生220人は建物疎開作業に従事していた。そしてあの悲劇の日が……。被爆体験者・大野充子の実体験をまとめた記録「夏服の少女たち～広島・昭和20年8月6日」（ポプラ社）が原作。NHKの特番「NHK特集」の中で、遺族の談話を綴るドキュメンタリー映像と、当時の実話をもとにしたアニメパートで放映された。アニメの制作はマッドハウスが担当。

## 【クレジット】

アニメーション演出 平田敏夫

アニメーション制作 マッドハウス

制作 渡辺忠美

丸山正雄

原作 大野允子 （「夏服の少女たち～広島・昭和20年8月6日」ポプラ社）

脚本 内館牧子

キャラクターデザイン 百瀬義行

作画監督 百瀬義行

美術監督 男鹿和雄

音楽 小野崎孝輔

語り 石野倬

出演 杉浦圭子

声の出演 濱田真帆

藤重すみれ

大目弘美